



え 企 振 号  
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

北海道幌泉郡えりも町長 岩 本 溥 叙



中期的な計画の作成にあたっての意見について

平成19年4月2日付け国道企第114号で御依頼ありました標記の件につきまして別紙のとおり意見を付して提出させていただきますので、よろしくお取り計らい願います。

〒058-0292

北海道幌泉郡えりも町字本町206番地

えりも町役場 企画商工課

TEL 01466-2-4612(企画商工課直通)

FAX 01466-2-4633(企画商工課直通)

## 中期的な計画作成にあたっての意見

### 1 重点化を進める上で特に優先度の高い施策について

えりも町・広尾町間の国道336号線、通称「黄金道路」では災害、越波、豪雨等による通行止めが頻繁に発生している状況である。そのため、地区住民（目黒地区）約76世帯においては、現在、この国道336号線が唯一の他地区及び広尾町への連絡道路となっており不安な生活を余儀なくされている。

また、通行止めの影響は地区住民のみならず観光客にも多大な影響があり、特に観光シーズンともなると、国道236号線で迂回し当町及び近隣町への影響も少なからず発生しているのが現状である。そのため、観光のまちとして景勝地「襟裳岬」などの観光資源の活用を図る上でも重要な課題である。

そこで、安心・安全な道路を確保するため、襟広防災事業の促進、維持管理の充実を図ることが優先度の高い施策と考える。

#### ■襟広防災事業の促進

#### ■国道336号線えりも町・広尾町間の維持管理の充実

現在、当町の医療機関は本町地区に町立国民健康保険診療所と庶野地区に道立庶野診療所の2施設が設置されている。しかしながら、過疎地域医療では医療設備が不十分なため、救急患者については応急措置のみとなり2次・3次医療機関への転送を余儀なくされており、更に高度医療については道央圏（札幌市・苫小牧市）の高度医療施設に搬送されているのが現状である。

その高度医療施設搬送の際には日高線など、海岸線沿いに国道があり、北海道特有の道路事情で国道が市街地の中心を通過し生活道路となっていることが、救急搬送等の妨げになっているものとする。

また、日高地域沿岸での水産加工品や「コンブ」などの第1次製品の流通確保及び日高地域の観光資源活用を図る上でも日高沿線の主要道路の国道が生活道路となっていることで、物流や観光のスムーズな流れを妨げているものとする。

そこで、地域間・都市間の観光・物流のアクセス道路の整備として高規格幹線道路日高自動車道の整備促進が優先度の高い施策と考える。

#### ■高規格幹線道路日高自動車道の整備促進

## 2 効率化を徹底的に進める上で重要な事項について

効率化を図る上での道路整備については、完成及び供用開始の時期を明確にした事業管理を徹底することが重要と考える。

また、国と北海道の連携・協働をより一層強化し事業コスト縮減に努めていくべきである。

## 3 その他、道路施策や道路の整備・管理全般に関することについて

特に過疎・山村地域の発展に必要な事業財源を計画的・安定的に確保することが必要と考える。

また、道路の整備・管理については、地区住民の声を十分に配慮すべきである。